

金融経済概況

I. 全体感

道北地域^{*}の景気は、低迷しているものの、持ち直しの動きが広がっている。

すなわち、最終需要面での動きをみると以下の通り。個人消費は、政策効果を主因に、持ち直しの動きが広がっているほか、設備投資は持ち直しつつある。一方、住宅投資は下げ止まりつつあるものの、公共投資は減少している。

こうした中で、生産は持ち直しの動きが広がっている。雇用環境は厳しい状況が続いている。

金融面では、預金が引続き堅調なものの、貸出は前年をやや下回った。貸出約定平均金利は低下している。

この間、企業の業況感は、製造業、非製造業ともに改善している。

II. 実体経済

1. 最終需要項目別動向

(1) **個人消費：政策効果を主因に、持ち直しの動きが広がっている。**

平成 22 年 2 月の百貨店・スーパー等主要大型店の売上高は、前年同月を上回った（一部百貨店閉店に伴い同店の前年同月の計数を除いたベースでの前年比<同旭川地域>：+1.5%<+5.6%>、21/10～12月+3.2%<+9.3%>）。ただ、この計数には一部百貨店閉店に伴う他店への嵩上げ効果も含まれているため、閉店した百貨店の前年同月の計数を含めたベースをみると前年同月を大幅に下回った（△11.9%<△15.3%>、21/10～12月△9.9%<△12.2%>）。実勢は、両者のほぼ中間にあると考えられ、厳しい状況が続いている。

2 月の新車登録台数（含む軽乗用車）は、自動車減税等の効果から乗用車、貨物車共に好調だったため、全体では前年同月を大幅に上回った（前年比：+30.5%、21/10～12月+17.1%）。

^{*} 平成 22 年 4 月 1 日より道北地域とは、上川、宗谷、オホーツク総合振興局管内。

2月の貨物輸送量は、紙・パルプ、水産物が減少したものの、木材等が増加したことから前年同月を若干上回った（前年比：+2.9%、21/10～12月+0.1%）。

2月の空港（旭川、稚内、女満別、紋別）利用客数は、全ての空港で前年同月を上回ったことから、全体では前年同月を若干上回った（前年比：+1.5%＜旭川空港+0.9%＞、21/10～12月△14.1%＜同△12.7%＞）。

2月の電力消費量は、産業用、民生用共に微増となり、前年同月を若干上回った（前年比：+0.9%、21/10～12月△0.5%）。

(2) **公共投資：減少している。**

2月の公共工事請負金額（旧上川・宗谷・網走支庁管内）は、旧3支庁全ての管内で前年同月を大幅に下回り、全体でも前年同月を大幅に下回った（前年比：△22.0%、21/10～12月+32.2%）。ただ、年度初来累計で見れば前年同期を大幅に上回っている（前年比：21/4～22/2月+12.0%）。

(3) **設備投資：持ち直しつつある。**

道北地域の「企業短期経済観測調査」（平成22年3月調査）における21年度下期設備投資計画では、製造業（+0.8%）、非製造業（+7.2%）とも前年同期を上回る実績見込みとなったことから、全体でも前年同期を上回った（+3.8%）。22年度上期については、前年同期を10.5%上回る計画である。

2月の主要4市（旭川、北見、網走、稚内）の非居住用建築確認申請（床面積）をみると、旭川・稚内市で前年同月を大幅に上回ったが、北見・網走市で前年同月を大幅に下回り、全体では前年同月を若干下回った（前年比：△2.8%＜旭川市+32.8%＞）21/10～12月△34.6%＜同△42.9%＞）。

(4) **住宅投資：下げ止まりつつある。**

2月の主要4市（旭川、北見、網走、稚内）の居住用建築確認申請（床面積）をみると、北見・網走市で前年同月を大幅に上回ったものの、旭川市で前年同月を大幅に下回ったほか、稚内市で前月同様申請がなかったことから、全体で

は前年同月を下回った（前年比：△5.5%＜旭川市△22.0%＞、21/10～12月+4.1%＜同△1.0%＞）。

2. 業種別動向

（第一次産業）

2月のオホーツク漁業（稚内、枝幸、網走、紋別）をみると、ホッケの水揚げが好調だったことから、数量・金額とも前年同月を大幅に上回った（数量前年比：+41.2%、金額前年比：+68.3%、21/10～12月数量前年比：△5.4%、金額前年比：△20.2%）。

2月の生乳出荷量は、前年同月を若干下回った（前年比：△0.3%、21/10～12月+0.6%）。

（製造業）

2月の製材出荷量（速報値）は、針葉樹・広葉樹双方とも、道内向けは減少したものの、道外向けが大幅に増加したことから、全体では前年同月を大幅に上回った（前年比：+11.8%、21/10～12月△14.4%）。

普通合板の出荷量は、道外向けが若干減少したものの、道内向けが大幅な増加に転じたことから、前年同月を上回った（22/1月前年比：+4.0%、21/10～12月△0.9%）。

紙・パルプの出荷量は、針葉樹パルプシート、情報用紙、包装用紙、雑種紙が好調だったことから、前年同月を大幅に上回った。

電子部品関連では、携帯電話関連を中心に、生産および出荷の持ち直しの動きが広がっている。

3. 雇用・倒産動向

2月の常用新規求人数（旭川、稚内、北見、網走）は、網走地区で前年同月を下回ったものの、その他の地区で前年同月を上回ったことから、全体では前年同月を上回った（4地区合計前年比：+4.1%＜旭川地区+1.0%＞、21/10～12月+5.2%＜同+1.8%＞）。2月の有効求人倍率（常用）は、網走地区では、前年同月を下回ったが、それ以外の地区では、前年同月を上回った。

2月の倒産件数は3件、負債総額は2億円となった（21年中月平均：件数：7件、負債総額16億円）。

Ⅲ. 金融動向

2月末の金融機関預金残高は、堅調な動きが続いている（表面預金残高前年比：+2.1%、前月比+0.2%）。

2月末の金融機関貸出残高は、前年同月をやや下回った（貸出残高前年比：△1.3%、前月比+0.1%）。

2月末の旭川市内金融機関の貸出約定平均金利（総合）は、低下している（2.037%、前月比：△0.019%ポイント）。

2月に日本銀行が管内で受入れた銀行券は99億円と前年同月（99億円）並となった。一方、払出した銀行券は105億円と前年同月（97億円）を8億円上回ったため、払超（6億円）に転化した（前年同月は2億円の受超）。3月の受入れは126億円（前年同月115億円）、払出しは109億円（前年同月102億円）となった結果、受超額は17億円となった（前年同月は13億円の受超）。

以上

<本件に関するお問合せ先>

日本銀行旭川事務所 電話 0166-23-3181

ホームページ <http://www3.boj.or.jp/asahikawa/>

道北主要経済指標

P=速報値 r=修正値

	数量・金額 22/2月 (合板は22/1月)	前年同月(期)比(%)				備考 (資料出所等)	
		21/7~9	21/10~12	22/1	22/2		
漁業水揚	数量(千トン)	4	12.7	△5.4	△38.7	41.2	稚内・紋別・網走・枝幸港
	金額(百万円)	202	△9.7	△20.2	△1.1	68.3	
生乳	出荷(トン)	78,257	2.2	0.6	+0.0	△0.3	ホクレン旭川・稚内・北見支所
製材	生産(千m ³)	P 30	r △23.0	P △15.2	P △3.0	P 7.6	上川・オホーツク総合振興局林務課
	うち針葉樹	28	△24.3	△14.5	△0.8	10.3	
	広葉樹	2	△6.9	△24.4	△25.1	△15.6	
	出荷(千m ³)	P 29	r △23.5	P △14.4	P 5.2	P 11.8	
	うち針葉樹	27	△24.4	△14.5	5.1	13.1	
	広葉樹	3	△13.1	△13.0	6.8	△0.5	
在庫(千m ³)	P 40	r ※1 6.1	P ※2 3.4	P △1.3	P △1.9		
合板	生産(千m ²)	3,509	△11.8	△1.3	△5.6	n.a.	
	出荷(千m ²)	3,693	△15.1	△0.9	4.0	n.a.	
	在庫(千m ²)	6,789	※1 8.0	※2 10.3	△0.3	n.a.	
建設	公共工事請負額(百万円)	3,484	20.3	32.2	△26.0	△22.0	北海道建設業信用保証(株)
	うち上川	2,049	19.5	10.5	19.7	△24.3	
	宗谷	107	15.8	31.9	△43.1	△54.7	
	オホーツク	1,328	23.2	72.2	△46.9	△12.6	
	確認申請床面積(千m ²)	17	△19.8	△13.1	△16.0	△4.5	旭川・稚内・網走・北見市
	うち居住用	10	△26.8	4.1	△15.2	△5.5	
非居住用	7	△5.4	△34.6	△19.1	△2.8		
旭川市確認申請床面積(千m ²)	12	△16.9	△19.0	△9.5	△4.8	旭川市	
旭川市確認申請住宅戸数(戸)	58	△33.9	△3.9	△2.6	△43.7		
消費	大型店売上高(百万円)	4,459	※3 1.2	※3 3.2	※3 2.9	※3 1.5	日本銀行旭川事務所
	新車登録台数(台)	2,909	2.4	17.1	25.6	30.5	自販連
	うち乗用車	2,445	4.1	17.8	25.8	27.2	旭川・北見支部
	空港旅客数(人)	158,423	△10.9	△14.1	0.5	1.5	旭川・稚内・女満別・紋別空港
貨物	貨物輸送量(千トン)	555	△1.2	0.1	△1.3	2.9	日本銀行旭川事務所
電力	電力消費量(千KWH)	517,751	△1.0	△0.5	2.4	0.9	北海道電力

注1) 数量・金額の合計は四捨五入の関係上一致しないことがある

注2) 道北：22年4月以降より上川、宗谷、オホーツク総合振興局管内(22/3月以前は、旧上川、宗谷、網走支庁管内)

※1 21/9月末前年同月比

※2 21/12月末前年同月比

※3 一部大型店の閉店に伴い、前年同月比調整済。

		数量・金額 22/2月	前年同月(期)比(%)				備考 (資料出所等)	
			21/7~9	21/10~12	22/1	22/2		
雇用	常用新規求人数(人)	2,841	△ 1.7	5.2	△ 1.5	4.1	旭川・稚内・北見・網走 公共職業安定所	
	旭川	1,539	△ 7.7	1.8	△ 8.7	1.0		
	稚内	263	26.2	12.3	△11.7	0.4		
	北見・網走合計	1,039	1.9	8.9	13.2	10.1		
倒産	件数(件)	3	△51.4	△11.8	△75.0	△72.7	帝国データバンク 旭川・北見支店	
	金額(百万円)	215	△76.9	37.0	△87.7	△86.4		
金融	手形交換高(百万円)	46,340	△12.2	△ 9.5	△ 9.7	△ 4.1	札幌銀行協会 (道北7手形交換所分)	
	取引停止処分(枚)	1	△66.7	△88.0	△75.0	△93.3		
	管内店舗表面預金 (末残、億円)	34,251	※1 2.6	※2 2.2	2.5	2.1	日本銀行旭川事務所	
	管内店舗貸出金 (末残、億円)	15,045	0.1	△ 2.1	△ 1.5	△ 1.3		
	旭川市内銀行等貸出約定平均金利(%)	総合	2,037	※4 2.086 (△0.024)	※5 2.074 (△0.015)	※6 △0.018		※6 △0.019
		短期	1,650	1.762 (△0.055)	1.740 (△0.030)	△0.039		△0.051
		長期	2,186	2.209 (0.002)	2.197 (△0.011)	△0.008		△0.003
	銀行券受入高(百万円)	9,915 22/ 3月 : 12,587	△12.6	△10.4	△11.8	△ 0.1		
払出高(百万円)	10,490 22/ 3月 : 10,879	1.7	△ 3.7	△ 2.7	8.7			

※1 21/9月末前年同月比

※2 21/12月末前年同月比

※4 21/9月末金利水準、()内は前月比増減(△)ポイント

※5 21/12月末金利水準、()内は前月比増減(△)ポイント

※6 前月比増減(△)ポイント

○有効求人倍率(常用)

()内は前年

年/月	旭川		稚内		北見		網走	
		倍		倍		倍		倍
21/ 3	0.37	(0.50)	0.48	(0.60)	0.40	(0.53)	0.46	(0.55)
4	0.36	(0.44)	0.43	(0.53)	0.35	(0.47)	0.43	(0.48)
5	0.33	(0.42)	0.48	(0.60)	0.32	(0.44)	0.42	(0.45)
6	0.32	(0.41)	0.58	(0.65)	0.35	(0.45)	0.44	(0.52)
7	0.34	(0.41)	0.57	(0.66)	0.40	(0.46)	0.44	(0.60)
8	0.36	(0.41)	0.60	(0.57)	0.43	(0.48)	0.51	(0.65)
9	0.39	(0.45)	0.69	(0.56)	0.51	(0.52)	0.52	(0.63)
10	0.39	(0.44)	0.66	(0.51)	0.52	(0.51)	0.51	(0.53)
11	0.39	(0.40)	0.59	(0.50)	0.53	(0.46)	0.46	(0.48)
12	0.35	(0.37)	0.54	(0.43)	0.51	(0.46)	0.45	(0.39)
22/ 1	0.38	(0.36)	0.49	(0.46)	0.55	(0.44)	0.43	(0.41)
2	0.41	(0.37)	0.57	(0.51)	0.59	(0.44)	0.43	(0.45)

公共職業安定所調べ